

2025年 保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 2025年12月15日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス柏の葉教室

対象人数（保護者） 28人 回答者数 21人 回収 75%

		チェック項目	とても満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	ご意見	教室からのコメント
満足度	1	お子様は安心感をもって通所していますか？	17	2			2		今後も利用者様が安心して通所していただけるよう環境設定を心掛けていきます。
	2	お子様は楽しんで通所していますか？	18	2			1		利用者様が安心し、楽しんで通所できるよう心掛けていきます。
環境・体制整備	3	怪我がないように安全に配慮した空間と活動の提供がされていますか？	16	5					お子様が安全に活動ができるよう、環境整備に努めております。より安全に安心して活動できるように活動内容も検討し、職員が見守りながら進めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、整理整頓がされており、活動に適した空間になっていると思いますか？	17	3			1	・換気も充分にされているように思います。	清掃・消毒は療育後させて頂いております。換気も定期的に行っております。
	5	お子様にとって活動のスペースは十分だと思いますか。 尚、こどもひとり当たりの活動スペースは、2.47㎡以上と設備基準には定められています。	16	4			1	・広いスペースで運動療育が出来ていると思います。	十分に活動できるスペースを確保させていただき、療育をさせて頂いております。
	6	職員の配置数は適切で十分だと思いますか。尚、定員10名以下の施設では、保育士または児童指導員の人員配置は2名以上と人員配置基準に定められています。	15	5			1	・いつも4名程度いらっしゃる印象です。	配置基準を満たし、利用者様に合わせて職員を配置させて頂いております。
	7	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。 （※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。）	15	4			2	・すぐくシンプルで分かりやすいと思います。	利用者様を第一に考え、わかりやすいよう環境設定させて頂いております。お気づきの点がある際には教えていただければ幸いです。
適切な支援の提供	8	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	5			1		職員で共有させていただき、特性に合わせて配慮させて頂いております。
	9	教室がホームページで公表している支援プログラム（※2）は、実際に提供されている支援内容と合っていると思いますか。 （※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。）	14	4			3		支援プログラムに沿い支援をさせていただいております。
	10	こどものことを十分理解し、こどもや保護者のニーズや課題に沿ってが客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。 （※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。）	17	3			1		モニタリングをさせていただき、保護者様のニーズに沿って作成させていただくよう心掛けております。ご質問・ご相談等ありました際にはお気軽にお声がけください。
	11	児童発達支援計画に沿った内容で、支援が行われていると思いますか。	16	4			1		職員にも共有させていただき、支援させていただくようにしております。
	12	社会的な活動や外部でのイベントなど、多様な活動が提供されていますか？※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄にお願いします。	15	4			2	・まだ参加できていませんが、敬老の日の訪問イベントなどは参加させてみたいと思いました。	今後も外部での活動も検討しております。今年度児童発達支援では、他事業所との交流を行わせて頂きます。
保護者への説明	13	教室を利用する際に、サービスの内容と提供時間の範囲などが記載された運営規程、支援プログラム、利用者負担(費用)等について十分な説明がありましたか。	16	5					契約時にご説明させて頂いております。
	14	「児童発達支援計画」を示しながら、支援目標や内容の説明がありましたか。	18	3				・とても丁寧に振り返りと新しい計画を伝えて下さっています。	モニタリングをさせていただき、保護者様のニーズに沿って作成させていただくよう心掛けております。
	15	教室では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等 ※4 )や家族等も参加できる研修会や情報の提供が行われていますか。※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄をお願いします。 （※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。）	6	5	1		9	・ベアトレは今後開催されることがあれば是非参加したいです。ベアトレに限らず、家庭での接し方などアドバイスを受けるととても参考になります。 ・父親にも見てもらえる機会があると嬉しい。	ベアトレの情報を集め発信できるようにしていきたいと考えております。
	16	日頃からお子様の状況について情報交換がされ、健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	13	5	1		2		利用者様の状況の共有に抜けがないように今後も気を付けて行っていまいります。
	17	定期的に、面談が行われたり、助言を受ける機会はありますか。	11	5	2		3		6か月に1度モニタリングを設けており、その際にご家庭での様子や困りごとなどをお聞きするようしております。今後さらに安心してご相談いただけるよう職員一同努めていきます。ご相談等ありましたらお気軽にご連絡ください。
	18	教室の職員から共感的に支援をされていると感じますか。	16	1			4		保護者様に寄り添いながら支援できるよう常に心がけております。
	19	保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。※ご希望の機会・イベントなどがありましたらご意見欄をお願いします。	6	3	1		11		今年度は、12月に開催予定です。今後も年に1.2回ほど保護者会など保護者様同士の交流の場を設けさせていただきたいと考えておりますので、ぜひご参加ください。
	20	相談や苦情解決の体制があり、相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応がされていると思いますか。	11	5	1		4		相談や苦情等がありました際には、早急に対応できるように努めております。また、職員と共有させていただいております。
	21	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため、十分な配慮がなされていると思いますか。	14	5	1		1		利用者様や保護者様がお話ししやすいよう心掛けてまいります。
	22	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	2			4	・通信を出していただいているので、家族で見ることが出来ています。	毎月こどもら通信を配布させていただいております。また、ハグや公式ラインなどを使用し発信させていただいております。
	23	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	6			3		個人情報につきましては、厳重に注意させていただいております。

非常時等の対応	24	教室では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3			6		マニュアルにつきましては各種保管をし、都度確認をしております。避難経路図に関しては教室に掲示させていただいております。
	25	教室では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出など必要な訓練が行われていますか。	15	1			5		年に２回の避難訓練を実地させていただいております。
	26	教室より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	6			3		教室の安全を確保させていただき支援させていただいております。
	27	事故や怪我などが発生した際に、教室から速やかな連絡や状況等の詳細について説明が十分にされていますか。	13	4			4		怪我が起きてしまった際には、ハグやお電話や引き渡しの際にお伝えさせていただくようにしております。今後も早急な対応ができるよう心掛けていきたいと思ひます。

公表

## 事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス柏の葉教室

公表日 2025 年 12 月 15 日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	5		40㎡以上確保できております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2	人員配置基準は満たしているが、配慮が必要な利用者様もいるため配置人数も検討していきたいと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	利用者様に合わせて対応させていただいておりますが、クールダウンをできる部屋を用意することが難しい場面もあり、課題な為検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		午前・午後活動終了後、清掃・消毒をしております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		相談室を一時避難やクールダウンで使用するときもあるが、面談等で使用するため毎回の利用が難しいです。 別の方法での対応を検討していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		療育後、フィードバックをし振り返りや課題等を共有する時間を設けております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		いただいたご意見を職員会議の際に共有し、改善するようにしております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		職員会議の際、療育後に時間を設けております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		研修も定期的にあり、参加させていただいております。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5		6か月に1回アセスメントをとりその時のニーズによって 見直しも行っております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		職員会議で話し合う時間を設けております。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		計画書が作成後、全体に共有し支援できる体制を取らせていただいております。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	個別は難しいが、状況に応じて利用者に合わせた活動を行っております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	朝礼も忘れずに行うよう心掛けていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	その都度話し合うようにしているが、時間がない際には翌日に話し合うようにしております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		6か月に1回はモニタリングをさせていただき見直しをさせていただいております。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		会議の際には児童発達支援管理責任者が参加するようにさせていただいております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		送迎の際に利用者様の様子について共有させていただいております。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	3	送迎の際に担任職員と話し合える機会が少なく、気になる点があった際にはお声掛けさせていただくようにしております。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	2	研修を受ける機会を設けているが、助言などを受ける機会はなかなか設けられていない。より連携が取れるよう検討していきます。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5		
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	ペアレントトレーニングは課題がある点となります。今後情報提供等ができるよう努めさせていただきます。
	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		

保護者への説明等	33	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5		
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		
	40	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	地域で行われているお祭りに参加をしたり、デイサービスと交流できる機会を今年はもうけさせていただきました。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアルは周知し、訓練等も行うにしております。
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		
	45	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		職員間で共有し、対策を検討しております。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		虐待防止委員会の研修に参加し、全職員へ共有しております。
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		